

**社会資本総合整備計画書**  
**防災・安全交付金**  
**(山形県米沢市)**

**平成29年 3月22日**

**平成30年 2月 1日(第1回変更)**

(参考様式2) 社会資本総合整備計画 (防災・安全交付金)

平成30年 2月 1日

計画の名称	米沢市における処理施設等の健全化による水の安心推進計画 (防災・安全)			重点配分対象の該当	
計画の期間	平成29年度 ~ 平成32年度 (4年間)	交付対象	米沢市		
計画の目標	処理施設における耐震化及び計画的な改築更新を行い、安全・安心で快適な暮らしを実現する。				

計画の成果目標 (定量的指標)	①処理場施設の老朽化対策達成率を34% (H29)から54% (H32)に増加させる。 ②処理場施設の耐震化対策達成率を28% (H29)から48% (H32)に増加させる。				
-----------------	--	--	--	--	--

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値 (H29当初)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (H32末)	
①処理場施設の老朽化対策達成率 (%) 改築事業を実施した設備数/ストックマネジメント計画における改築対象の設備数	34%	36%	54%	
②処理場施設の耐震化対策達成率 (%) 耐震化事業を実施した施設数/耐震化事業対象施設数	28%	32%	48%	

全体事業費	合計 (A+B+C+D)	2,515百万円	A	2,515百万円	B	C	D	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.0%
-------	-----------------	----------	---	----------	---	---	---	-----------------------------	------

交付対象事業																			
A 下水道事業																			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
											H29	H30	H31	H32	H33				
A07-001	下水道	一般	米沢市	直接	—	処理場	改築	米沢浄水管理センター改築・更新 (汚泥消化施設)	八幡原系汚泥消化タンク設備、余剰ガス燃焼装置	米沢市						533.0		策定済	
A07-002	下水道	一般	米沢市	直接	—	処理場	改築	米沢浄水管理センター改築・更新 (管理棟等)	管理棟、プロワ棟、沈砂池ポンプ棟建築設備	米沢市						399.0		策定済	
A07-003	下水道	一般	米沢市	直接	—	処理場	改築	米沢浄水管理センター改築・更新 (受変電施設)	水処理及び汚泥処理受変電設備	米沢市						391.0		策定済	
A07-004	下水道	一般	米沢市	直接	—	処理場	改築	米沢浄水管理センター改築・更新 (自家発電施設)	自家発電設備	米沢市						220.0		策定済	
A07-005	下水道	一般	米沢市	直接	—	ポンプ場	改築	上新田中継ポンプ場改築・更新 (受変電施設)	受変電設備 (実施設計)	米沢市						3.0		策定済	
A07-006	下水道	一般	米沢市	直接	—	ポンプ場	改築	上新田中継ポンプ場改築・更新 (自家発電施設)	自家発電設備 (実施設計)	米沢市						3.0		策定済	
A07-007	下水道	一般	米沢市	直接	—	処理場	耐震化	米沢浄水管理センター耐震化 (管理棟等)	管理棟、プロワ棟、沈砂池ポンプ棟、八幡原系No.1,2汚泥消化タンク	米沢市						642.0		策定済	
A07-008	下水道	一般	米沢市	直接	—	ポンプ場	改築	上新田中継ポンプ場改築・更新 (受変電施設)	受変電設備 (改築工事)	米沢市						206.0		策定済	
A07-009	下水道	一般	米沢市	直接	—	ポンプ場	改築	上新田中継ポンプ場改築・更新 (自家発電施設)	自家発電設備 (改築工事)	米沢市						118.0		策定済	
合計												2,515.0							

C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H29	H30	H31	H32	H33		
合計												0.0				

番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考
----	----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H29	H30	H31	H32	H33		
合計																
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考

(参考様式2) 社会資本総合整備計画 (防災・安全交付金)

平成30年 2月 1日

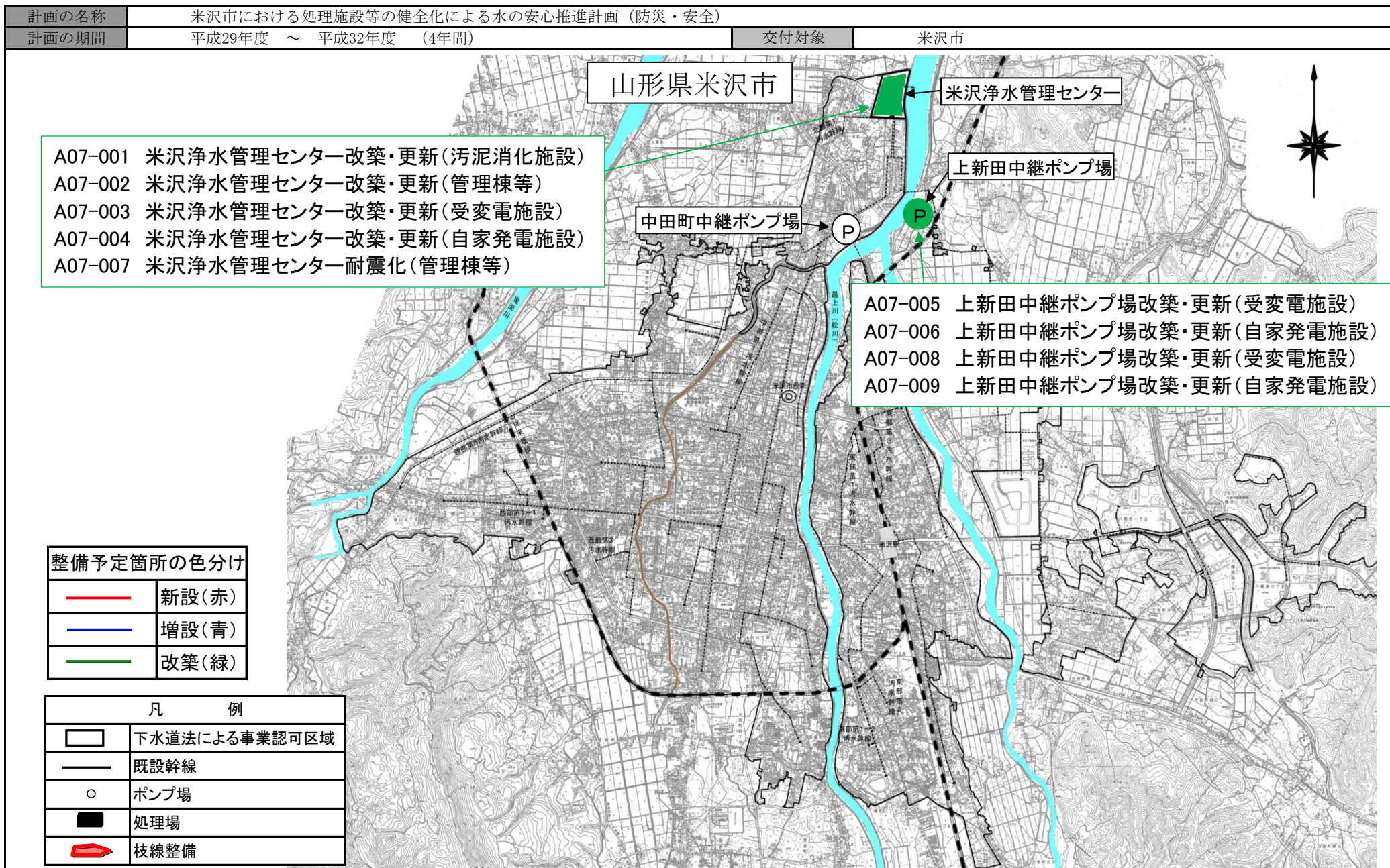
計画の名称	米沢市における処理施設等の健全化による水の安心推進計画 (防災・安全)		重点配分対象の該当
計画の期間	平成29年度 ~ 平成32年度 (4年間)	交付対象	米沢市
計画の目標	処理施設における耐震化及び計画的な改築更新を行い、安全・安心で快適な暮らしを実現する。		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H29	H30	H31	H32	
配分額 (a)					
計画別流用 増△減額 (b)					
交付額 (c=a+b)					
前年度からの繰越額 (d)					
支払済額 (e)					
翌年度繰越額 (f)					
うち未契約繰越額 (g)					
不用額 (h = c+d-e-f)					
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))					
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由					

(参考様式3) 参考図面 (防災・安全交付金)



# 社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称：米沢市における処理施設等の健全化による水の安心推進計画(防災・安全)

事業主体名：山形県米沢市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等と整合性が確保されている。	○
②地域の課題を的確に踏まえた目標となっている。	○
II. 整備計画の効果・効率性	
①目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
②指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
③目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
④十分な事業効果が得られることが確認されている。	○
III. 整備計画の実現可能性	
①事業の具体性など事業の熟度が高い。	○
②事業の実施について、住民等の間で合意形成が行われている。	○
③計画期間中の計画管理(モニタリング)体制が適切である。	○